

つれづれ

平成28年8月25日(木)

2学期も全力投球で



35日間の夏休みが終わりました。今年の夏休みは皆さんにとって、どのような夏休みだったでしょうか。

1学期の終業式では、夏休みを有意義に過ごすために心がけてほしい七つの事柄(「命」を大切にする・「命」を輝かせる・生きていることに感謝する・「ありがとう」を口癖にする・笑顔であいさつする・一日一善・良い言葉を使う)を伝えましたが、実践することはできたでしょうか。これらのことにつ

ては、これからも心がけてほしいと思います。

さて、ブラジルで開催されていたオリンピックの、17日間の熱戦に幕が降りました。日本のメダル獲得数は、金・銀・銅あわせて41個。前回のロンドン大会の38個を上回る好成績を残しました。日本選手団はよく頑張ってくれました。

この17日間、テレビを見ながら、何度も手に汗を握っていました。私と同じ思いをした人も多かったのではないのでしょうか。

トップアスリートたちの、最高のパフォーマンスに魅了されるばかりでした。しかし、その陰には、私たちには想像もできないほどの努力があったに違いありません。オリンピックの大舞台で、日の丸を胸につける重責を背負い、言葉に表せないプレッシャーとの闘いでもあったと思います。

このことは、試合後の各選手の言葉でも表されていました。レスリングの吉田沙保里選手は次のように言っていました。

「銀メダルで終わってしまっても申し訳ない。日本選手団の主将として金メダルをとらないといけなかったのに。ごめんなさい」

この言葉を聞いたとき、私も胸をしめつけられるような思いがしました。

今回のオリンピックも、私たちに多くの感動を与えてくれました。同時に、努力・あきらめないこと・責任感といったものの大切さをあらためて伝えてくれたのではないのでしょうか。

本日から2学期が始まります。日々の学習、学校や学年の行事、部活動などで、自分の力を100%出し切る努力をし、1学期以上にやりがいのある学校生活を送ってほしいと思います。

<保護者の皆様へ>

今学期も、知・徳・体のバランスのとれた教育活動を推進して参りますので、本校の教育活動の推進に、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

【大阪市教育委員会 天下茶屋中学校】で検索



QR code

天下茶屋中学校HP → <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j762750>